

出勤時間が早すぎる風土を変化させる！

～始業時間見直しキャンペーン～

洛和会音羽記念病院

TQM委員会 委員長

○発表者：垣谷 圭祐

■共同研究者

副委員長：沖田師長(看護)

委員：中林看護副部長(看護)・赤岩副主任(看護)・片川課員(看護)・安井副主任(看護)・樋口副主任(看護)

笹川課長(渉外室)・吉田課長(CE)・阿南副係長(CE部)・米澤副係長(薬剤部)・中川課員(放射線部)

藤川係長(リ八部)・民谷課員(リ八部)・関課員(管理課)

背景

早く出勤しないといけない風土

目的

始業時間を適正化

方法

病院全体で風土変化に取り組む

結果

職員の意識変化

結論

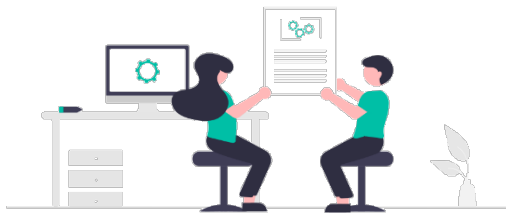
有形効果・無形効果

出勤時間が早すぎない？ つまり、始業時間も早すぎない！？



情報収集のために
日勤夜勤ともに出勤時間が
早すぎる職員がいる！

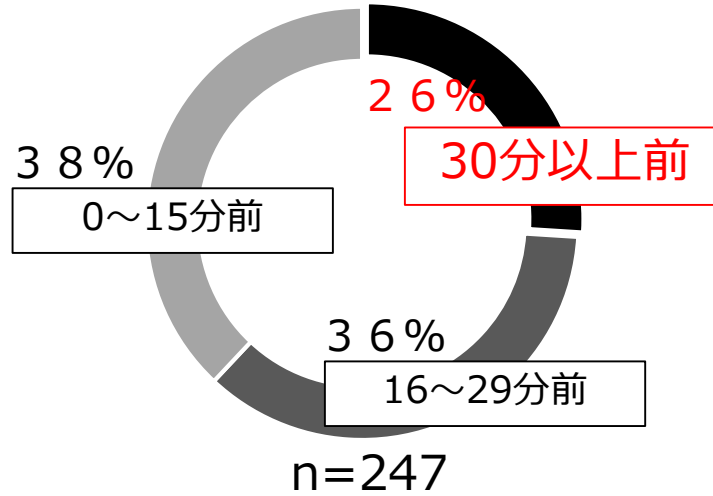
30分以上早く来ている
職員多くない！？



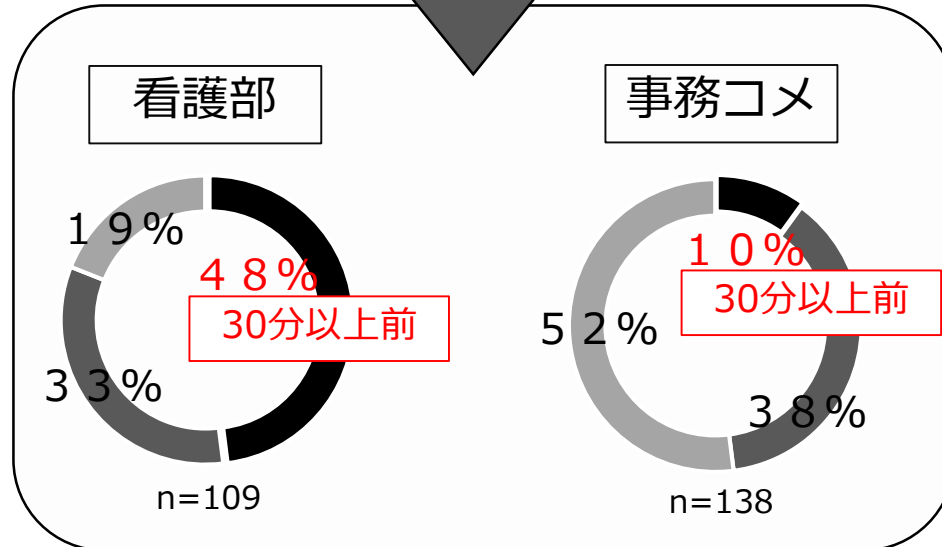
勤務より早く来るのが当たり前の
ような風潮をなくしてほしい！

定刻の何分前に打刻しているか？

病院全体 (医師除く) R5.4の実績より



うちわけ



**始業時間を適正化し
早く出勤しないといけない風土を変化させる
働き方改革**



各部署へ依頼

- ①定刻で業務することについてスローガンを考案してください
- ②自部署の定刻意識の高い職員を数名（1名～3名）人選してください

①について

- 職員アンケートによる投票で1つ決定

②について

- モデル職員として働き方の心掛けや工夫を聴取（匿名）

出勤時間が早すぎる風土を変化させるため
病院として職員案内、キャンペーンの実施

各部署考案のスローガン

| | |
|-------------|--|
| 看護部 | 始業時間を見直そう！早くに来なくていいんだよ。 |
| 経営管理部・庶務・統計 | 時間の有効活用で、仕事もプライベートも充実させよう！～始業時間に合わせて、元気にスタート！～ |
| 管理課 | I Do ME! ～挑め！！～ 自分らしく充実した毎日の為に！！ |
| 渉外室 | 定時意識とその実行力こそ真の実力だ！～定時出退勤・・・意識を持って挑戦し続ける職員はあなたです～ |
| 秘書課 | 始業前の「それ」時間外労働やおまへんか？勤務時間内でよろしおす♡ |
| 地域連携課 | 考えて！そのミッション、明日で良いのでは！？明るいうちに帰ろうよ♪ |
| 入退院支援 | メリハリ出勤！メリハリ退勤！充実生活エンジョイしよう！ |
| CE部 | 定時出勤、定時退社で時間を味方につけて、充実した毎日にしよう！ |
| 放射線部 | 乖離厳禁！（健全な職場作りを心掛けて・・・） |
| リハビリテーション部 | この世は遊び場、人生は一度きり！仕事（オフタイム）は時間内、余暇（オンタイム）には彩りを。 |
| 栄養管理室 | 業務の簡素化を図り時間を作って定時退社、プライベートも楽しもう |
| 薬剤部 | 仕事は始業時間から！空いた時間は好きに朝活 |

始業時間を見直そうキャンペーン 7/1~7/31

メリハリ出勤！ メリハリ退勤！ 充実生活エンジョイしよう！

スケジュール管理！
タスク（やるべき仕事）整理と期日管理！自分のスピードを把握する！

常に自分で進捗確認！
業務のなかで問題や課題があっても優先順位をつけてやる！

チームワークを大切に！
イレギュラーなスケジュールや予期せぬ出来事にもメンバーと協力！分担！

働き方改革

夢、そして誇り。この街で…
洛和会ヘルスケアシステム®
洛和会音羽記念病院

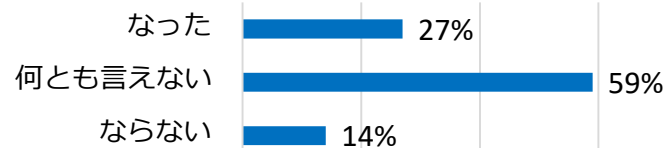
洛和会音羽記念病院
始業時間を見直そうキャンペーン（7/1~7/31）

| | | |
|-------------|--------------|---|
| 定時意識をした職員の声 | スケジュール（予定）管理 | <p>タスク（やるべき仕事）整理と期日管理！自分のスピードを把握する。</p> <p>期限がある仕事が多いので、必然的に優先順位をつけながら仕事を進めているのが結果的に効率の良さを生み出しているのかも。</p> <p>仕事が進まってきたらとにかくやる項目のリスト化は心がけている。そのリスト項目を減らしていきようやり方を仕事が多い時は。</p> <p>仕事を始める前に予め今日のノルマを決めてから業務を行う。</p> <p>仕事の進捗確認を行う。</p> <p>明日に回せる仕事は明日に！的確な仕分けが大切</p> <p>常に頭で行動イメージ（シュミレーション）してから動く（行動ありき、行動しながらは聞かえは良いけどやっぱり無駄が多い）</p> <p>出勤したらずく、通勤時間からの逆算スケジュール立て</p> <p>24時間スケジュール！自分の生活スケジュールに仕事を組んで。</p> <p>通勤時間10分前には帰れるように仕事を終わらしておく。</p> <p>「午前と午後することを毎日決めてから仕事を始める。午前できなかったものを午後にはずさず、明日。午後には午後にする決めたものをする」これを決めて仕事をすると午前にする決めたものでもできなくて午後にはずさず（明日にしかできない）、甘えが過ぎて午前午後も効率を心がけて集中して仕事ができる。</p> |
| | 意識 | <p>常に自分で進捗確認。</p> <p>業務のなかで問題や課題があっても優先順位をつけてやる。</p> <p>自分的には仕事の効率が悪いなとも思っていて、常にどうにかならないかと考えながら仕事をしているのかも知れない。</p> <p>守れる長期目標を立てて、そこから中期、短期と最終そこから1日（今日すべき事）を目標にして業務を行う。</p> <p>仕事の始めに、とにかく気合を入れる。</p> <p>平日頃、効率悪いなーと思いながら仕事をしている。（それが逆に意識することで効率よくなっていく？）</p> <p>とにかく（特に関わったら）帰る（時間の経過と共に頭が整理され、明日からの効率的なアイデア、段取りが浮かぶので）</p> <p>先輩（経験者）の真似で効率UP！</p> <p>他職員の失敗を自分の糧とする（問題回避で対応時態の縮減）</p> <p>自宅～出勤までに要する時間をルーチン化する。余裕を持った出勤をしない。時間ぎりぎりまで用事を済ます。</p> <p>きちんと帰る（定時＝効率＝睡眠不足大敵）</p> |
| | 効率 | <p>チームワークを大切に。イレギュラーなスケジュールや予期せぬ出来事にもメンバーと協力。分担。</p> <p>重要業務は1人対応しない。よって、担当者が休んでも早く帰っても業務は流れ、止まっていな。効率を考えると重要案件の共有は業務の効率化、業務負担の軽減に非常に効果的です。</p> <p>仕事の量に応じて、スピードを変える。</p> <p>仕事に要する時間を的確に把握する。</p> <p>毒の回り、PC内をいつもきれいに整理整頓している。</p> <p>机の上とPCデスクトップの日々整理整頓で探す時間0</p> <p>パソコンソフトを使いこなし、パソコンのファイル名は期日を入れたファイル名にしている。</p> <p>イントラメールを予め期日に分けた振り分けを自動的に行えるようにしている。イントラメールに自動的ハイライトを付けて漏れが無いようにしている。</p> |

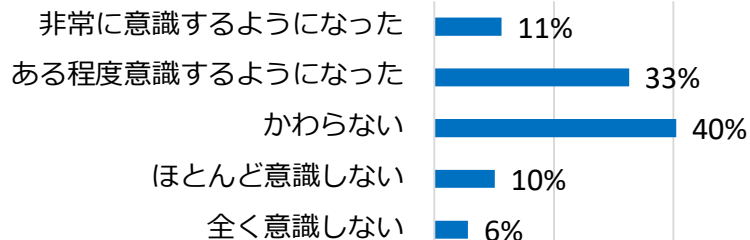
夢、そして誇り。この街で…
洛和会ヘルスケアシステム®
洛和会音羽記念病院

n=178

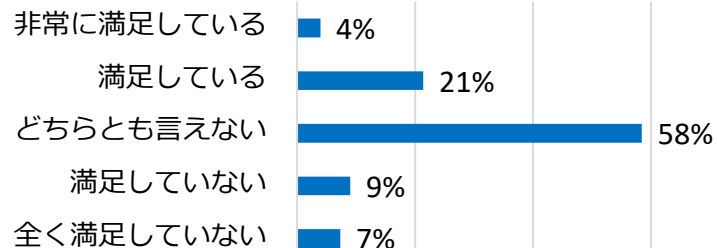
スローガンに基づいて「**メリハリ出勤！メリハリ退社！**」を意識するようになりましたか？



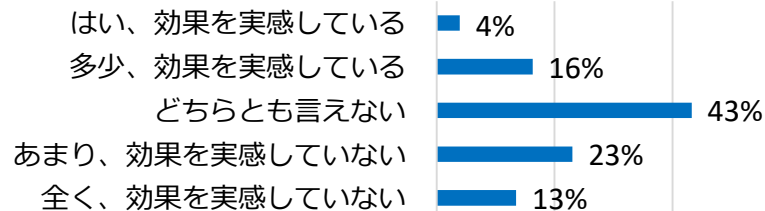
キャンペーン前と比べて"**始業時間**"は定刻を意識するようになりましたか？



キャンペーンによる働き方改革への**満足度**を教えてください



キャンペーンによる働き方改革の**効果**を実感していますか？



0% 20% 40% 60% 80% 100%

有形効果：出勤時間に変化が！？

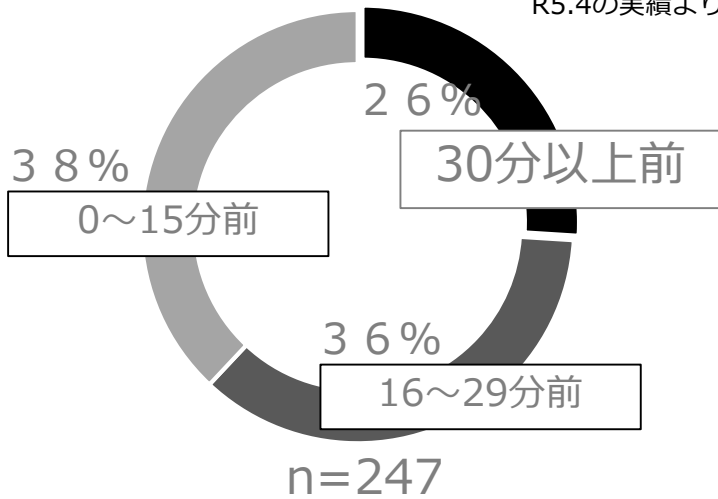
無形効果：職員意識の変化が！？

結論：有形効果

定刻の何分前に打刻しているか？

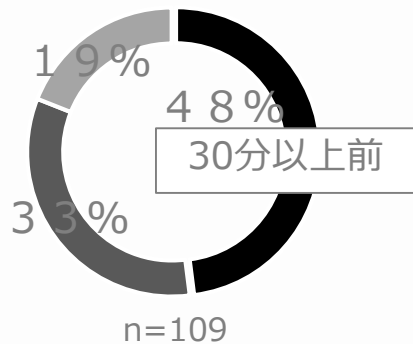
Before

R5.4の実績より

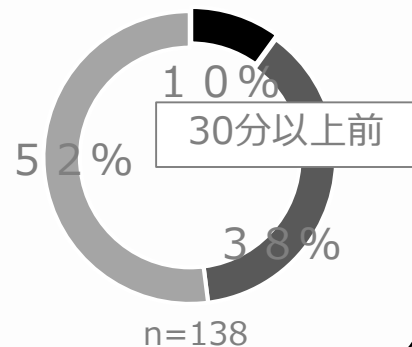


うちわけ

看護部

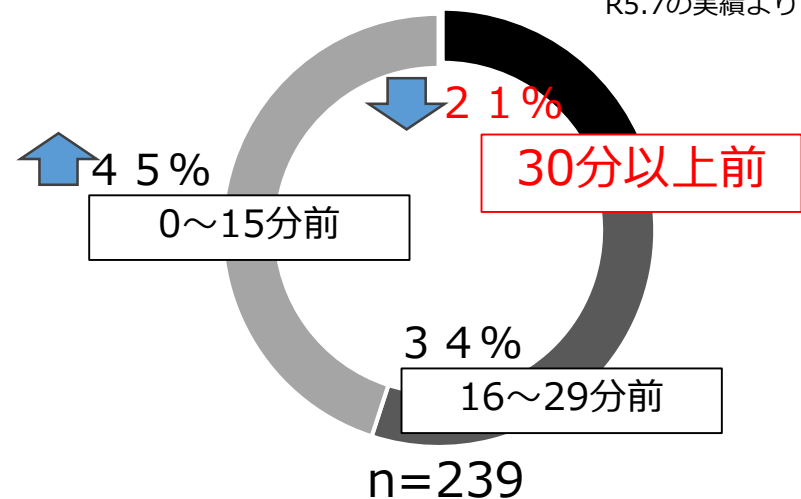


事務コメ



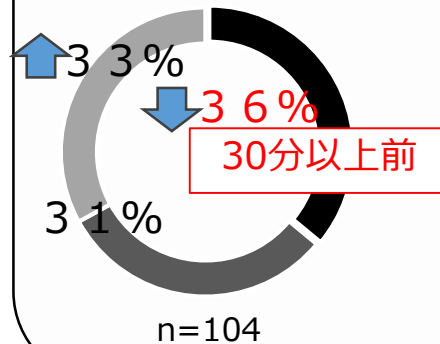
After

R5.7の実績より

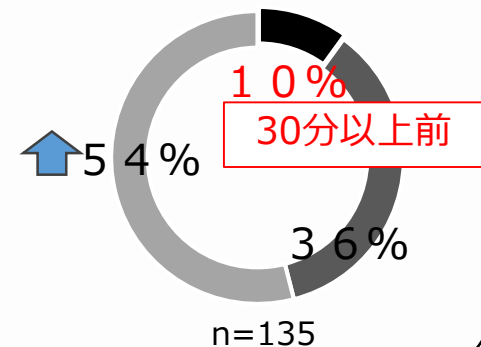


うちわけ

看護部



事務コメ



結論：無形効果

キャンペーン後の職員の声

ありがたい声

■これからも、早く出勤しないといけない風土を見直すために継続してほしい。

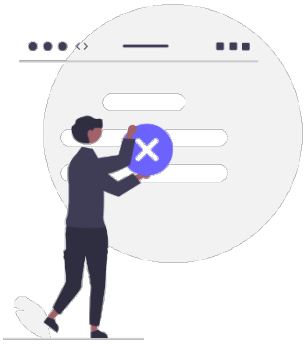
■従来の働き方を何となく続けるのではなく、有限の時間を如何に有効的に活用できるかを意識する様になった。意識して習慣化することで、自然と始業時間＝定刻で勤務する様になりました。

■仕事は大切なライフスタイルであり、無理のない仕事、安心して働ける職場を、一人一人が意識して、安心して働ける職場を皆で築いていける事を願います。



キャンペーン後の職員の声

不満や厳しい声



■業務多忙のため、残業がとても多くなっている。帰れない部署と帰れる部署の乖離がある。

■スタッフが減っているのか忙しくなって残業だらけになった。メリハリ退勤どころではない。スローガンでの意識づけではなく人員を増やしてほしい。

■意識改革にはなると思うが、根本的な人手不足をなんとかしないとどうにもならないと思う。仕事量は減らないのに手術や入院は増えているし職員を増やすなどして欲しい。



結論：まとめ

出勤時間の変化がみられた

↳ 通勤の都合で早く来ている職員もいるが始業時間から業務開始する職場風土にするには皆の意識が必要！

始業時間を意識した分、後ろの時間外は注意

↳ 後ろの時間外が長くなっていないか確認は必要。
定刻意識で個人の生産性を高める！